



宮澤昇青年の島日系人会会長への勲章伝達式 渡邊大使の青年の島訪問

2018年8月14日

1 8月12日（日）10時，青年の島ヌエバ・ヘローナ市友好の家において，宮澤昇青年の島日系人会会長への旭日双光章の伝達式が行われました。

本叙勲は，宮澤氏による長年にわたる日キューバ二国間関係への多大なる貢献を称えるものです。

伝達式には，レイノソ青年の島共産党第一書記，フエンテス青年の島議会副議長，ビジャビセンシオ I C A P（キューバ諸国民友好協会）青年の島代表，小澤 J I C A キューバ事務所代表他日本人キューバ移住120周年実行委員会委員が出席しました。また，青年の島日系人会会員100名以上が出席し見守る中での伝達式となりました。渡邊大使は，宮澤会長の貢献に謝意と敬意を表するとともに，宮澤会長の受章を祝いました。



2 伝達式の後、青年の島日系人主催のお盆行事が開催され、青年の島日系人会による盆踊りが披露されました。



3 8月12日（日）9時、青年の島日系人墓地への参拝が行われました。参拝には青年の島日系人会会員、レイノソ青年の島共産党第一書記、フエンテス青年の島議会副議長、宮澤青年の島日系人会会長、同会会員等が出席し、渡邊大使より挨拶を行いました。



4 8月11日（土）、渡邊大使は日本人キューバ移住120周年記念行事の一つである、青年の島市営博物館における日本人移民遺品・写真展「ある移住の足跡」のオープニング・テープカットをフエンテス青年の島議会副議長と共に執り行い、同展示の説明を受け、記帳しました。

